

広報

東峰

TOHO

11

NOV/2008/Vol. 44 E-mail: kikaku@vill.toho.fukuoka.jp URL: <http://www1.vill.toho.fukuoka.jp>

目次

- 2/3 p...ニュース&トピックス
- 4~7 p...東峰村 財政事情の公表
- 8~11 p...特集 行政懇談会の結果について
- 12/13 p...こちらIT推進室です!
- 14/15 p...公民館ひろば
- 16/17 p...村からのお知らせ、村長の動き
- 18/19 p...朝倉警察署からのお知らせ、区長会視察研修
- 20~23 p...暮らし情報
- 24/25 p...投稿掲示板、人の動き、村の行事、在宅医表
- 26 p...フォトギャラリー

●綺麗なコスモスが咲いていました(奥畑地区)

福岡県東峰村
毎月1日発行



おらが村の ニュース&

あいにくの空模様でしたが、多くの参加がありました

■岩屋公園 岩めぐりウォーキング

9月23日(祝)に岩屋公園において、岩めぐりウォーキングが行われました。当日はあいにくの空模様の中、37名の参加者がありました。予定よりコースが短縮されましたが、ボランティアガイドの“東峰そんみん塾”の方から岩屋神社、熊野神社等の詳しい説明を受けながら2時間かけてまわりました。ゴール地点のJR筑前岩屋駅では、栗御飯と地元野菜のこだわりの味噌汁が提供され、参加された皆さんは冷えた体を温めていました。



▲杉木立の中の新参道を歩きます



▲岩屋神社本殿前の急階段



▲熊野神社の説明を受ける参加者

小石原焼伝統産業会館 10周年記念事業

■福岡・小石原手仕事フォーラム

10月4日(土)・5日(日)に小石原焼伝統産業会館10周年記念事業として「福岡・手仕事フォーラム」が開催されました。全国各地から様々な分野の仕事の優れた職人を招き、手仕事の現在を考え、未来を語り合うパネルディスカッションや記念講演、職人による実演、そば会等が行われました。

4日には、麻生渡福岡県知事をはじめ、たくさんのご来賓の方が出席の中、登り窯の初火入式がおこなわれました。



▲9月末に完成した“のぼり窯”



▲麻生知事と高倉村長による初火入



▲陶工たちによる作陶の競演会



▲そば会も好評でした

今回は晴天に恵まれました

■秋の民陶むら祭

10月11日(土)から13日(祝)の3日間、小石原秋の民陶むら祭が行われました。イベントのメイン会場となっている小石原焼伝統産業会館では恒例となっているフリーカップ絵付体験、七寸皿絵付体験、七寸皿飛び鉦制作体験等が行われました。連日、開始時刻前から長蛇の列ができ大盛況でした。また、今回はのぼり窯で初窯出しされた左馬の湯のみを小石原焼伝統産業会館入館者(各日限定300名)にプレゼントしました。いずれの日も300名を超える方の来館をいただき、大変賑わいました。



◀入館者に配られた左馬の湯のみ(一例)



▲たくさんの来館者で賑わう伝産館の様子です

東峰中学校だより

■中体連朝倉市郡新人大会

10月4日(土)に朝倉市郡各所で中体連朝倉市郡新人大会が行われました。2年生・1年生が初めての中体連公式戦として新人大会に参加しました。夏の大会が終わり3年生から部のリーダーを引き継ぎ、練習に頑張ってきました。2年生の部長は初めての責任ある大会を終えて、部の課題を確認し、来年夏の大会を最終目標とし、新たな出発を決意していることと思います。大会の結果は次のとおりです。

◎卓球	・男子団体	優勝	
	・女子団体	準優勝	
	・男子個人	優勝	坂本 湧暉くん
		3位	重石崇裕起くん
	3位	樋口 和也くん	
・女子個人	準優勝	熊谷 彩さん	
◎バレーボール男子	3位		
◎バレーボール女子	惜敗		
◎バスケットボール男子	惜敗		



男子卓球部は11月22日(土)に大牟田市民体育館で行われる筑後地区新人卓球大会への出場権を得ています。大会までに練習を重ね、朝倉市郡の代表として頑張ってくださいね。

■筑後地区新人陸上競技大会

10月1日(水)に久留米市の県立陸上競技場において筑後地区新人陸上競技大会が行われました。5名の選手が出場し、3名が入賞しました。結果は次のとおりです。

種目	記録	結果	氏名
女子 1500 m (共通)	5'10"25	3位	井上佳恵さん
女子 800 m (1年)	2'32"17	4位	福嶋るり子さん
男子 1500 m (1年)	4'47"72	4位	仲道秋也くん
女子走幅跳	予選惜敗		城恵美理さん
男子 100 m (1年)	予選惜敗		林諒一郎くん

10月19日(日)に博多の森陸上競技場で行われた福岡県新人陸上競技大会に参加しました。

■防火ポスター入賞者

甘木・朝倉消防本部が募集した平成20年度防火ポスターについて、次のように入賞者の報告がありました。文化の秋にふさわしく絵画でも入賞者があったことを喜んでいきます。

結果	学年	氏名
金賞	2年	岩下慎吾さん
銀賞	3年	時津 菜さん
//	2年	長沼 汐音さん
佳作	3年	福嶋 美和子さん
//	3年	伊藤 陽菜さん
//	3年	柱 友加里さん
//	3年	井出 貴博くん
//	2年	仲道 千夏さん
//	2年	熊谷 彩さん
//	2年	鬼丸 奈津美さん
//	2年	鬼丸 真弥さん
//	1年	和田 章吾くん



▲銀賞 時津菜さん

銀賞 長沼汐音さん ▶



▲金賞 岩下慎吾くん



東峰村 財政事情の公表

地方自治法第 243 条の3第1項、地方公営企業法第 40 条の2第1項及び東峰村「財政事情」の作成及び公表に関する条例第2条第1項の規定に基づき、本村の財政事情を次のように公表します。

東峰村の財政状況

1. 平成 19 年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算のあらまし

一般会計決算は、歳入総額 2,526,408 千円に対して、歳出総額が 2,457,675 千円で、差し引き 68,733 千円の黒字決算となりました。

① 平成 19 年度 一般会計歳入歳出決算

(単位：千円)

歳 入					歳 出				
目 的 別	予 算 額	調 定 額	収入済額	構成比率	目 的 別	予 算 額	支出済額	翌年度繰越額	構成比率
1 村税	161,509	172,537	161,682	6.4%	1 議会費	50,084	48,928	0	2.0%
2 地方譲与税	20,446	21,847	21,847	0.9%	2 総務費	793,210	771,155	0	31.4%
3 利子割交付金	847	739	739	0.0%	3 民生費	247,356	234,074	0	9.5%
4 配当割交付金	463	588	588	0.0%	4 保健衛生費	180,301	164,455	0	6.7%
5 株式等譲渡所得割交付金	10	381	381	0.0%	6 農林水産費	114,167	107,564	0	4.4%
6 地方消費税交付金	27,053	27,083	27,083	1.1%	7 商工費	85,985	76,883	8,000	3.1%
7 自動車取得税交付金	12,139	12,227	12,227	0.5%	8 土木費	88,287	69,086	15,300	2.8%
8 地方特例交付金	1,207	1,140	1,140	0.1%	9 消防費	148,206	141,193	0	5.7%
9 地方交付税	1,459,731	1,508,096	1,508,096	59.7%	10 教育費	173,304	159,236	0	6.5%
一 般 財 源 計	1,683,405	1,744,638	1,733,783	68.6%	11 災害復旧費	17,217	16,354	0	0.7%
10 交通安全対策特別交付金	602	658	658	0.0%	12 公債費	603,511	603,348	0	24.4%
11 分担金及び負担金	15,858	10,363	10,281	0.4%	13 諸支出金	73,638	68,399	0	2.8%
12 使用料及び手数料	26,449	29,957	25,364	1.0%	14 予備費	2,707	0	0	—
13 国庫支出金	51,368	48,782	48,782	1.9%	合 計	2,577,973	2,457,675	23,300	100.0%
14 県支出金	205,515	179,968	179,968	7.1%					
15 財産収入	35,125	34,876	34,876	1.4%					
16 寄附金	6,030	6,035	6,035	0.2%					
17 繰入金	155,437	98,745	98,745	3.9%					
18 繰越金	70,000	68,499	68,499	2.7%					
19 諸収入	159,184	175,033	175,033	6.9%					
20 村債	169,000	144,384	144,384	5.7%					
合 計	2,577,973	2,541,938	2,526,408	100.0%					

歳入の概要として、一般財源では 9,225 千円 (0.5%) の増となりました。特別交付税の合併に係る包括的算入分は、182,194 千円から 121,463 千円で 60,731 千円の減となりましたが、平成 18 年 7 月に閣議決定されました「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2006」における地方交付税等の制度改革により、普通交付税で 41,188 千円、特別交付税における「がんばる地方応援プログラム」の申請により 14,097 千円が増となったことが大きな要因です。国全体では毎年削減されつつありますので予断は許さないところです。

村税につきましては161,682千円(前年度比+10.1%)となり、歳入総額の6.4%を構成します。18年度と比較しますと、14,886千円の増となりました。これは、所得税から住民税へと税源移譲が行われたことによるものです。収納率を見ますと現年度課税分は96.8%と、昨年より0.4%下がりました。滞納繰越分は35.9%であり、依然として低い状況となっています。また、過疎対策事業や財源不足補てんのため借り入れた村債は144,384千円で18年度より309,316千円の減となりました。

歳 入					歳 出						
性 質 別	19年度	割合	18年度	増減率	性 質 別	19年度	割合	18年度	増減率		
自主財源	村税	161,682	6.4%	146,796	10.1%	人件費	597,184	24.3%	595,512	0.3%	
	分担金及び負担金	10,281	0.4%	22,121	△53.5%	扶助費	65,556	2.7%	68,382	△4.1%	
	使用料及び手数料	25,364	1.0%	26,191	△3.2%	公債費	600,348	24.4%	599,268	0.2%	
	財産収入	34,876	1.4%	6,703	420.3%	物件費	450,019	18.3%	421,436	6.8%	
	寄附金	6,035	0.2%	6,039	△0.1%	維持補修費	2,174	0.1%	3,041	△28.5%	
	繰入金	98,745	3.9%	167,248	△41.0%	補助費等	277,002	11.3%	294,842	△6.1%	
	繰越金	68,499	2.7%	69,938	△2.1%	積立金	64,880	2.6%	354,917	△81.7%	
	諸収入	175,033	6.9%	118,512	47.7%	繰出金	153,706	6.3%	154,595	△0.6%	
	小計	580,515	23.0%	563,548	3.0%	投資、出資、貸付金	0	—	0	—	
依存財源	地方譲与税	21,847	0.9%	39,220	△44.3%	普通建設事業費	230,452	9.4%	343,372	△32.9%	
	利子割交付金	739	0.0%	579	27.6%	内 訳	補助事業費	32,336	1.3%	201,881	△84.0%
	配当割交付金	588	0.0%	534	10.1%		単独事業費	189,942	7.7%	101,916	86.4%
	株式等譲渡所得割交付金	381	0.0%	409	△6.8%		県営事業負担金	8,174	0.3%	39,575	△79.3%
	地方消費税交付金	27,083	1.1%	28,645	△5.5%	災害復旧事業費	16,354	0.7%	30,073	△45.6%	
	自動車取得税交付金	12,227	0.5%	12,570	△2.7%	合 計	2,457,675	100.0%	2,865,438	△14.2%	
	地方特例交付金	1,140	0.0%	2,677	△57.4%	一方、歳出の概要として、人件費・扶助費・公債費による義務的経費は18年度と比較しますと74千円(0.0%)の減となりました。内訳として、特別職の給与の抑制が平成18年度で終了したことにより人件費が1,672千円(0.3%)の増、保育所の児童数の減員等により扶助費が2,826千円(4.1%)の減、公債費が1,080千円(0.2%)の増となりました。主な事業費支出をあげますと、ほたる館整備事業(17,914千円)、中学校のプール改修工事(6,475千円)等を実施しました。又、継続事業である、県営事業の中山間地域総合整備事業の負担金(7,950千円)の支出を行いました。最も大きな事業としましては、福岡県市町村合					
	地方交付税	1,508,096	59.7%	1,493,128	1.0%						
	内 訳	普通交付税	1,213,731	48.0%	1,172,543					3.5%	
		特別交付税	294,365	11.7%	320,585					△8.2%	
	交通安全対策特別交付金	658	0.0%	645	2.0%						
	国庫支出金	48,782	1.9%	162,887	△70.1%						
	県支出金	179,968	7.1%	175,395	2.6%						
	村債	144,384	5.7%	453,700	△68.2%						
小計	1,945,893	77.0%	2,370,389	△17.9%							
合 計	2,526,408	100.0%	2,933,937	△13.9%							

併推進特例交付金の対象事業として行政防災無線整備事業(54,848千円)やブロードバンド整備事業(31,395千円)があります。

東峰村 財政事情の公表 - Part2 -

各特別会計については、それぞれ会計設置の趣旨・目的に従って適切に執行されました。簡易水道事業特別会計については、歳入61,931千円に対し、歳出61,078千円で実質収支額853千円の黒字になりました。国民健康保険事業特別会計は歳入378,289千円に対して、歳出373,289千円で、実質収支額は5,000千円の黒字になりました。また、老人保健事業特別会計では、歳入543,570千円に対し、歳出550,140千円で実質収支額は6,570千円の赤字となり、不足額は翌年度歳入繰上充用金で補填しました。

会 計	予算額	収入済額	支出済額	摘 要	
国民健康保険事業特別会計	396,988	378,289	373,288	保険給付費	227,098
				老保拠出金	65,935
				人件費	15,643
				その他	64,612
老人保健事業特別会計	610,767	543,570	550,140	医療給付費	526,863
				その他	23,277
簡易水道事業特別会計	65,203	61,931	61,078	経営費	29,763
				公債費	31,315

会計	区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
一 般	村民税	62,231	59,972	84	2,175	96.4%
	固定資産税	94,847	86,578	0	8,269	91.3%
	軽自動車税	6,223	5,897	0	326	94.8%
	村たばこ税	9,235	9,235	0	0	100.0%
	合計	172,536	161,682	84	10,770	93.7%
国保	国民健康保険税	80,976	74,423	0	6,553	91.9%

区 分	一世帯当たり負担額	一人当たり負担額
村民税	64,765	22,065
固定資産税	93,497	31,854
軽自動車税	6,368	2,170
村たばこ税	9,973	3,398
国民健康保険税	80,370	27,382

※本表は平成20年3月31日現在の住民基本台帳の世帯数及び人口を基準に算出したものです。(世帯数926世帯、人口2,718人)

区 分	現 在 高	摘 要	
土 地	1,074,204.00 m ²	行 政 財 産	406,199.00 m ²
		普 通 財 産	668,005.00 m ²
建 物	36,546.52 m ²	行 政 財 産	36,313.82 m ²
		普 通 財 産	232.70 m ²
有 価 証 券	15,100 千円	(株)小石原陶の里	12,500 千円
		(有)鼓の里	2,000 千円
		甘木鉄道(株)	600 千円
出資による権利	503,543 千円	(株)宝珠山ふるさと村	235,000 千円
		福岡県災害共済基金	210,843 千円
		広域圏他4件	59,700 千円

※本表は、平成20年3月31日現在において、村が所有している財産の状況を表したもので、建物には庁舎・消防施設・村営住宅・学校等があります。

借 入 先 別	金 額	構成割合
政府資金	財政融資	1,461,424 35.5%
	簡 保	1,224,999 29.8%
	郵 貯	112,163 2.7%
市中銀行等	1,110,259 27.0%	
共済組合等	189,376 4.6%	
そ の 他	15,000 0.4%	
合 計	4,113,221 100.0%	

※本表は、村が公共施設整備のため政府機関等から借り入れた平成20年3月31日現在の村債の残高です。(公営企業会計で借り入れたものについては含まれていません)

⑧ 平成20年度 一般会計予算執行状況

(単位：千円)

歳 入				歳 出			
目 的 別	予 算 額	収 入 済 額	割 合	目 的 別	予 算 額	支 出 済 額	割 合
1 村税	156,867	107,649	68.6%	1 議会費	49,081	23,469	47.8%
2 地方譲与税	20,332	6,184	30.4%	2 総務費	714,867	300,341	42.0%
3 利子割交付金	599	321	53.6%	3 民生費	333,082	135,693	40.7%
4 配当割交付金	100	112	112.0%	4 保健衛生費	178,395	64,483	36.1%
5 株式等譲渡所得割交付金	10	0	0.0%	6 農林水産費	133,436	7,724	5.8%
6 地方消費税交付金	27,737	14,752	53.2%	7 商工費	(8,000)	(7,983)	(99.8%)
9 自動車取得税交付金	10,063	3,590	35.7%			88,622	38,647
10 地方特例交付金	1,140	1,418	124.4%	8 土木費	(15,300)	(4,340)	(28.4%)
11 地方交付税	1,427,449	984,316	69.0%			242,626	4,497
12 交通安全対策特別交付金	584	0	0.0%	9 消防費	111,204	68,949	62.0%
13 分担金及び負担金	23,151	11,315	48.9%	10 教育費	149,968	57,547	38.4%
14 使用料及び手数料	28,291	10,693	37.8%	11 災害復旧費	9,813	20	0.2%
15 国庫支出金	125,003	4,099	3.3%	12 公債費	657,878	314,845	47.9%
16 県支出金	129,077	5,940	4.6%	13 諸支出金	32,996	0	0.0%
17 財産収入	13,276	24,491	184.5%	14 予備費	3,000	0	0.0%
18 寄附金	30	85	283.3%	合 計	(23,300)	(12,323)	(52.9%)
19 繰入金	(2,400)	(0)	(0.0%)			2,704,968	1,016,215
	256,423	0	0.0%	※本表は、平成20年9月30日現在までの予算執行状況を表したものです。()書は繰越			
20 繰越金	68,000	68,733	101.1%				
21 諸収入	124,831	39,683	31.8%				
22 村債	(20,900)	(0)	(0.0%)				
	292,005	0	0.0%				
合 計	(23,300)	(0)	(0.0%)				
	2,704,968	1,283,381	47.4%				

⑨ 平成20年度 特別会計予算執行状況

(単位：千円)

会 計	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額	摘 要	
国民健康保険 事業特別会計	346,517	125,042	186,459	収入割合	36.1%
				支出割合	53.8%
老人保健事業 特別会計	107,670	46,874	51,047	収入割合	43.5%
				支出割合	47.4%
簡易水道事業 特別会計	59,394	16,395	28,998	収入割合	27.6%
				支出割合	48.8%
後期高齢者医療 特別会計	44,202	11,750	10,125	収入割合	26.6%
				支出割合	22.9%

※本表は、平成20年9月30日現在までの予算執行状況を表したものです。